

東京民医連

# 東北地方太平洋沖地震 支援ニュース

2011年3月12日

No.3

発行：東京民医連事務局

電話：03-5978-2741

FAX：03-5978-2865

メール：

soumu@tokyominiren.gr.jp

## 全国から多数の支援集まる

先ほど、全日本民医連より新たな情報が入りました。宮城・坂総合病院の現地支援について一定の受け入れ数に達しており、確定している支援以外はいったん待機していただきたいとのことです。

ご苦勞様です。ご支援ありがとうございます。医師など医療支援部隊につきまして、現地の要請に応えることが出来ました。現時点でのこれ以上の現地支援は現在確定しているところ以外はストップして下さい。また、前回の連絡で坂病院及び天下さんへの直接の連絡がご遠慮して下さい。

現地は一切のライフラインがとまっており、テレビ、インターネットも通じない状況で本人や家族が被災している状況です。従って、私たちのほうが情報をつかめる状況にあります。中長期にわたる支援かつ広範囲な支援が必要になります。その時点で改めて再度、要請致しますのでよろしくお願い致します。カンパ及び物資の支援は引き続きよろしくお願い致します。

以上徹底をよろしくお願い致します。支援物資を明日、全労連宣伝カーを「医療・生活支援隊」として「全労連・民医連・農民連」号として朝8時出発しますのでよろしくお願い致します。

本部長 藤末衛 本部長代理 長瀬文雄

### ◎先発隊からの報告

- ・白河の手前あたりから高速道路の路面に異常が目立ちはじめました。ヒビとか隆起とかがあります。こちら辺から注意が必要です。特に暗くなったら危ないかな。
- ・地面のコンディションは良くないですが、安全運転でゆっくり進んでいます。さきほどの情報は後続の支援部隊に伝えてください。なんか知らんが、安積サービスエリアは消防車と救急車がいっぱいです。
- ・高速に乗れば、サービスエリアでの給油は今のところ可能です。



### これから現地出発準備を される方へ (現地からの声です)

現地はライフラインが止まっています。懐中電灯、またはキャンプ用のランタンがあると良いです。  
なお現地では食糧が不足しており、職員も十分に食事がとれていません。支援者自身の分も含めて、可能な限り食糧をお持ち下さい。  
夜は真っ暗で、とても寒いです。シュラフ、毛布は多めに用意下さい。

※メールによる東京民医連への情報集中は、[soumu@tokyominiren.gr.jp](mailto:soumu@tokyominiren.gr.jp) 宛にお願いします。